

令和〇年〇〇月〇〇日

能美市長

あて

所在地 〒92〇-〇〇〇〇

石川県能美市〇〇町〇〇番地

事業者名 株式会社 のみ

代表者名 能美 太郎

能美市事業継続力強化認定企業支援事業補助金交付申請書

能美市事業継続力強化認定企業支援事業補助金の交付を受けたいので、能美市事業継続力強化認定企業支援事業補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 交付申請額 金 500,000円

2 添付書類

- ・事業計画書(別紙1)
- ・誓約書(別紙2)
- ・事業継続力強化計画に係る認定申請書の写し
- ・事業継続力強化計画の認定書の写し
- ・本人確認書類

(法人の場合) 履歴事項全部証明書等の写し

(個人事業主の場合) マイナンバーカード、運転免許証等の写し

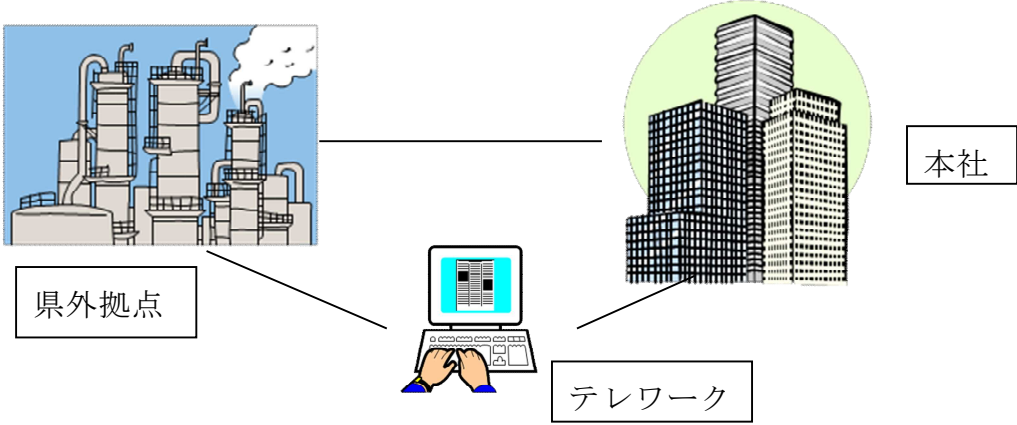
(別紙1)

事業計画書

1. 申請者の概要

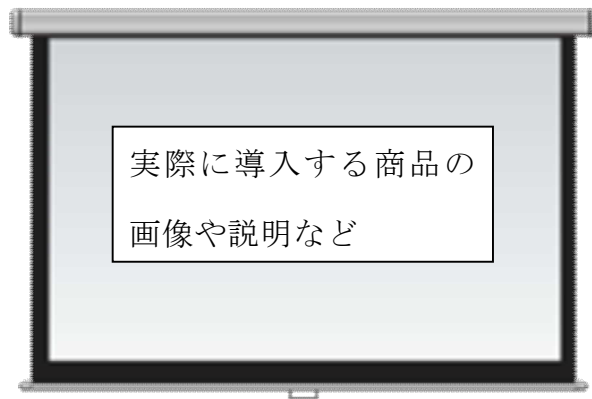
事業者名	株式会社のみ	代表者氏名	能美 太郎
本社所在地	石川県能美市〇〇町〇〇番地		
市内事業所所在地			
従業員数	〇〇人	資本金	〇〇,〇〇〇千円
業種	〇〇製造業	連絡先	電話(0761-〇〇-〇〇〇〇)
担当者	総務部総務課		FAX(0761-〇〇-〇〇××)
役職・氏名	主任 石川 花子		メール(〇×〇×@〇〇△.com)

2. 実施事業の内容

事業実施期間	令和3年〇月〇×日から 令和4年×月〇日まで
具体的な取組内容	
<p>当社は昭和〇〇年に創業し、〇〇の設計から製造までを主力とする企業です。近年では首都圏を中心とした大規模な受注に対応できるよう〇〇県に拠点を設置し、製造も一部分担しております。</p> <p>また、近年多発する災害に備え、BCP対策の重要性が叫ばれる中、当社としても遠隔地の拠点間で互いにバックアップする対策を進めております。そのような取組の一環として、昨年からはZOOMやTEAMSといったツールを用い、リモート会議及びテレワークを積極的に行っております。今回はそのリモート会議の利便性をさらに向上させ、緊急時への対応を強化すべく会議・打ち合わせに必要な機能を集約させたミーティングボードを導入します。</p>	
	

予想される事業の効果・成果

ミーティングボードを導入することにより、リモート会議に必要な「見る・書く・聞く・話す・共有する」が一台で可能となります。ミーティングボードは一台でこれらの機能を持つため、ネット環境さえあれば外に物品は必要なりません。災害時にも迅速に準備や会議が可能となります。また、画面への書き込みや設計図面の制作も共有できるため、地震や水害時に被害を受けデータが破損したり消失した場合でも一時的に県外拠点へデータを移送し、リモートで指示や製造を行うことが可能となります。



↑PC、モニター、プロジェクター、マイク・スピーカー、ホワイトボードなどすべての機能が集約。



①ホワイトボード機能により、書き込みが可能となるので共有した画面を見ながら図面等への指示が的確にできるようになり、拠点への災害時での一時的な移管が可能となり、お客様への部品供給の影響最小限にとどめます。

②拠点との距離は大きく、感染症対策も相まって人事交流は役員以外ほぼありません。ミーティングボードを導入することでより活発な交流が行われ、本社と拠点間での交流活性化が図られます。

③ミーティングボードで保存するデータはお互いのPCやサーバに共有・保存されバックアップも兼ねることができます。



